

「拡張された芸術学」2019年度第1回公開講座

「見えない私が見える夢」

講師 末富綾子（画家）

聞き手：吉岡洋（京都大学こころの未来研究センター・特定教授）

末富綾子さんは美大卒業後パリに留学し画家としての修練を積んだ後に中途失明された美術家です。作品制作の他、『点字毎日』他にエッセイを発表してきた文筆家でもあります。今回は、最近末富さんが関心を抱いている「夢を描く」というテーマを中心にお話をいただいた後、実際に夢を描いてみたり、その場で何かを作る行為を通して、「見える」とはいかなる経験なのか、また自分が見える（見られる）存在であることは何を意味するか、といったことについて考えます。

開催日時：2019年6月22日（土）15:00-17:00

場 所：京都大学稲盛財団記念館1階京都賞ライブラリーセミナー室
（京都市左京区吉田下阿達町46）
<http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/jp/about/access.htm>

※土曜日は正面玄関が閉まっていますので、参加者の方には別途入館方法をご案内させていただきます。

対 象：どなたでも参加できます
定 員：20人
参加料：無料

＜お申込方法＞

E-mailにてお申込みください。件名に「公開講座 申込み」と明記し、必要事項を記入の上、ご送付ください。

必要事項：

①氏名（ふりがな）②所属先（学部・学年）③連絡先メールアドレス

申 込 先／問合せ先：

京都大学こころの未来研究センター リエゾンオフィス（平日10時～15時）

kokoro-event@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

※定員に達し、ご参加いただけない場合のみご連絡を申し上げます。



京都大学 KOKORO RESEARCH CENTER・KYOTO UNIVERSITY
こころの未来研究センター

